

山形県立鶴岡養護学校

学校教育目標

『一人一人の可能性を伸ばし、社会の一員として
心豊かに主体的な生活を送る人間を育てる』

めざす子ども像

『明るく 仲良く 自立した生活をめざして 取り組む子ども』

- ① 明るく生き生きと活動する子ども …… いのち／健康・明朗
- ② みんなと仲良くする子ども …… つながり／共生・協力
- ③ 自立した生活を目指す子ども …… まなび／自主・意欲



鶴岡養護学校（本校）は、知的発達に中・重度の遅れがあり、重複する多様な障がいがある小学部、中学部、高等部の児童生徒115名が、共に学んでいる学校です。また、県立こころの医療センター内に「おひさま分教室」では、入院している児童生徒が小・中学校の学年対応の学習をしています。

子ども達一人一人が、自分のよさを活かしながら、社会の中でたくましく、そして楽しく生きていくことができるよう、学校全体で取り組んでいます。